

ふるさと小野町会
ふれあい通信

金色の稲穂

吉田 豊
(小戸神出身)

「金の卵」と称された昭和三十年代。高校卒業と同時に東京へ出て、早や四十五年が過ぎました。

あつーと言う間だったのか、長い長い年月だったのか？、あの当時の事を想い出すと、懐かしく思います。十年が経過した今でも田舎が好きで、年に何回も里帰りをしておりました。

しかし、ふるさとの景色や道路は、その度に変貌しております。田んぼは整備され、腰まで入って田植をした、あの昔みたいな田んぼはもうありません。川も魚の住める様な処もなくなりました。田んぼの真ん中には、舗装道路が通り、区画され大きな一枚の田んぼとなりました。

棚田様式の昔の面影は段々と消えております。少年時代に「どじょう」や「つぶ」などを取った場所は、今では水もなく、川には側溝が入り、魚の住める環境とは縁遠い感じですよ。寂しく思う様になったのは、年齢のせ

いか、それとも田舎好きのせいかな。

最近までは年に数回帰省しておりましたが、春には山菜採りに、秋にはキノコ採りと楽しんでおりました。昔は、どこの山へ行っても採れたものでしたが、いつの頃からだろうか、そうした山々も段々少なくなっています。

思い出多き故郷の実家は、父母もとうに亡くなり、跡取りであった実兄も近年亡くなりました。田舎へ行く回数も、少しずつ減るのだろうか。帰省の折に近所の方々にお会いすると、必ず「いつ帰ってきたの。」と声を掛けてくれます。子供の頃からの呼び名で呼んでもらえる親しみ、これが田舎の良さであり、ふる里を持つ身の醍醐味です。その度毎に「田舎はいいナー。」と、つくづく思います。今年の田んぼはどうだろうか、金色の稲穂が風になびいて美しい風景だろうと、ふる里に想いを馳せています。



こんにちは！
パトリアです

私は最近、アメリカのジョージア州からロータリークラブの研究・交流事業で小野町を訪問した5名のアメリカ人と会いました。団員は、10日間ほど日本の良さを味わってから小野町に来ましたので、日本についてのいろいろな質問を受けました。

団員が日本のことを質問したり、アメリカについて説明したりすると、私は両方の国についてたくさんことをはじめて学びました。例えば、ジョージア州にあるメーコンという町の100年前の町長の奥さんは、日本に来て桜の木をジョージア州に持って帰りましたので、今ではメーコン町には何百本の桜の木があるということを知り、びっくりしました。そして、アメリカの医療費は日本より4倍ぐらい高いと聞き、ショックでした。そして、日本ではリカちゃんキャッスルしかリカちゃんの人形を作っている工場がないということも初めて聞きました。

私はそのアメリカ人の団長に答えにくくて、よく考えさせられる質問をされました。団長は、「日本の生活が文化の中から、アメリカにもあったらいいなあと思うことは何ですか」と私に尋ねました。日本の生活と文化で、私の好きなことはたくさんありますが、アメリカと日本は大きく違ってきますので、日本の文化などをアメリカに持ち込むことは想像しにくいです。団長さんに、「アメリカ人の生徒も自分達で学校の掃除をしたほうが良いと思います」と答えました。でも実はその質問について、私はまだよく考えているところです。アメリカは日本の文化からたくさんことを習うことができると思いますが、習ったことをアメリカの文化に取り入れることがうまくできるのでしょうか。そして逆に、日本人がアメリカの生活や文化から何か日本に取り入れたいものはあるのでしょうか。

Recently I met five people from Georgia who were visiting Japan as part of a Rotary Club research exchange program. The group members had been in Japan for about ten days before I met them, so they had gotten a taste for Japan and they had many questions to ask.



リカちゃんキャッスルにて

While I listened to the group members ask and answer questions about Japan and America, I learned many things about both countries. I was surprised to hear there are hundreds of cherry blossom trees in Georgia that a mayor's wife brought from Japan 100 years ago. I was

shocked when I heard that medical treatment in America is almost four times as expensive as Japan. Also, I never knew that Rika-chan castle is the only place in Japan that makes Rika-chan dolls.

One question that the group leader asked me was very difficult to answer, but very interesting for me to think about. He asked me, "What part of the lifestyle or culture in Japan do you wish you could bring to America?" Although there are many things that I love about Japanese life and culture I can't easily imagine bringing them to America because the two countries are so different. I told the group I thought it would be good if American students had to clean their own schools like students in Japan. In truth, however, I am still thinking about the question very much. I believe that America can learn many wonderful things from the culture of Japan, but I wonder if we could incorporate some of the strengths of Japan into our culture as it is now. Also, I wonder if there are things about America that people would like to bring to Japan.